

# エンジニアのための傾聴スキル

～信頼されるリーダー、マネージャになるために～

産業カウンセラー 酒井卓也

2014. 8. 28

# 傾聴とは

- C. R. ロジャースが心理療法「来談者中心療法」の中で提唱しました。
- 自分の関心、経験、価値観、感情、知識、思考、想像力を外し、相手に寄り添い、相手の感情、欲求、葛藤など内面の世界を理解しようとする聴き方です。
- いま相手がどう感じているか、周りの世界をどのようにみているか、相手を内側から理解していくことで、相手との間に信頼関係が生まれます。

# 傾聴の効果

## 普通のリーダー

人の話を聴くことは簡単(だと思っている)  
自分は部下や同僚の話を聴いている(つもり)

## 信頼されるリーダー

聴くことの大切さを理解している  
自分の聴く姿勢&クセに気づいている  
聴き手としての態度を習得している



チェンジ！

リーダーの態度が変わると

組織としてのコミュニケーション能力の向上

人はマネをします！

相談し合える組織に

気持ちが通じます！

信頼感で結ばれた集団に



その結果

組織としての活気を上げられる！  
組織としての生産力を向上させることができる！

# 傾聴（リスナー）研修について

- 講義と体験学習を組み合わせたコミュニケーション開発研修です。
- 特徴
  - 産業カウンセラー養成のノウハウを詰め込んだ研修です。
  - 新任役職者研修や、リーダ層研修、組織内コミュニケーション開発に活用いただいています。
- 研修概略
  - 自分のコミュニケーションスタイルについて実習を通じて気づきを得ます。
  - 自分の「聴けている」「聴いているつもり」の聴き方と、その時の相手の気持ちについて体験的に学習します。
  - 自分の感じたことを上手に伝えるポイントを実習します。
  - 体験した意味を理論的に学習し、理解を深めます。

## 夜の分科会では

- 人はプログラムのように動かすことは難しいのです。なぜなら「気持ち」を持っているからです。単なる情報のやり取りではなく、「気持ち」を聴く「傾聴」をすることで、職場内での信頼関係を高める事が出来ます。
- 信頼されるリーダー、マネージャになるために、傾聴(リスニング)のワークを体験していただきます。

以上